

他のソフトとの連携

JWW形式の取込み

JW-CAD形式のファイルを直接、RIKCAD開くことはできませんが、RIKCADを起動後、図面ツールを使用し、JWWデータを取り込む事ができます。

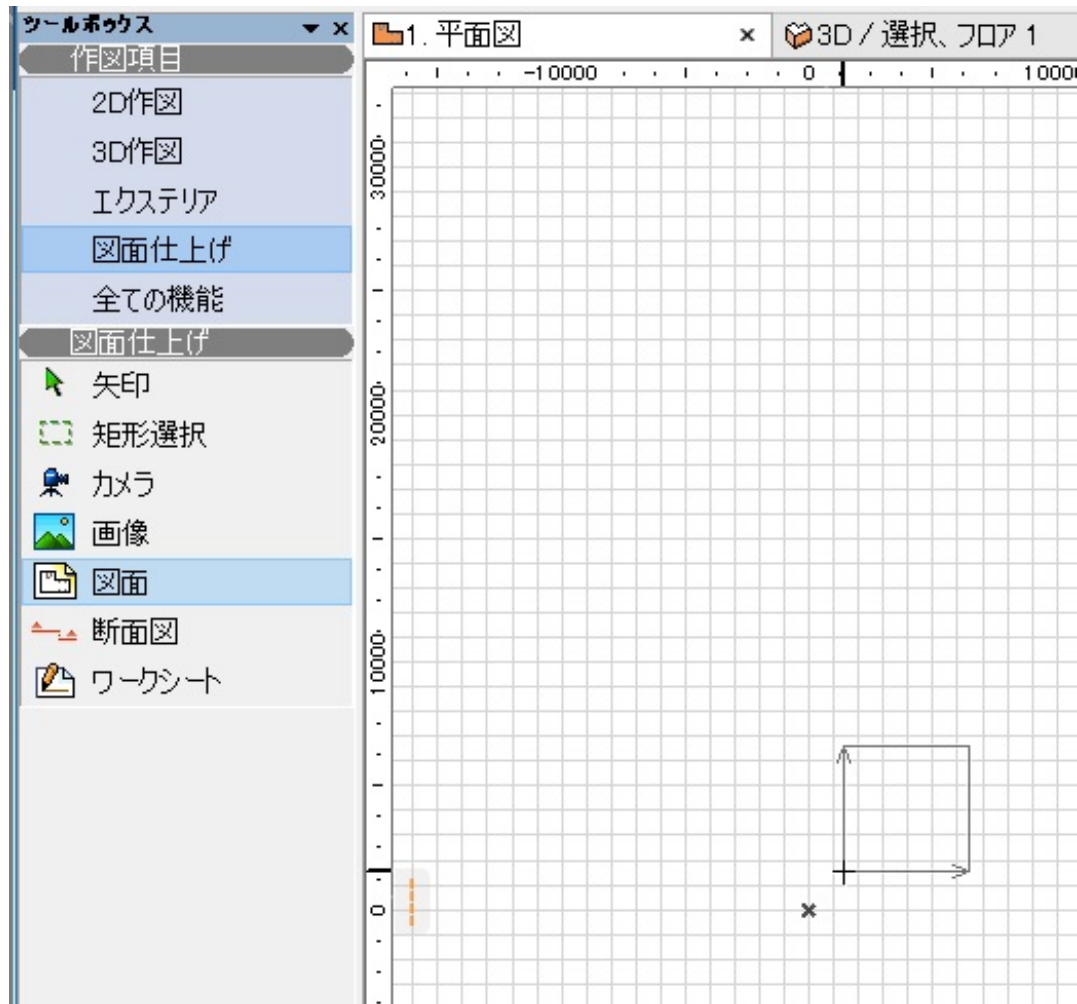
データの取り込み方法

1. ツールボックス→図面仕上げ（RIKCADVer.5の場合は「その他」）より、図面ツールを選択します。



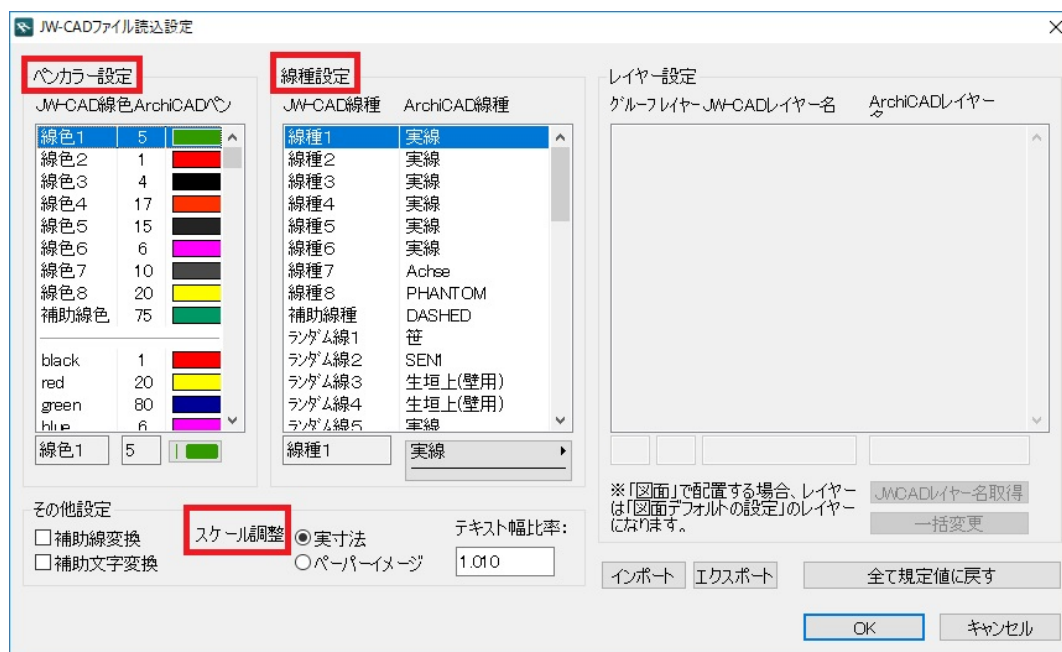
2. 平面上でマウスを左クリックすると、ファイル選択画面が表示されます。

他のソフトとの連携



3. JWWファイルを選択して開きます。

4. 読み込み設定が立ち上がります。



他のソフトとの連携

- ペンカラー設定 . . .
RIKCADのペン色とJWCADの線色テーブルの変換を設定します。
- 線種設定 . . .
RIKCADの線種とJWCADの線種テーブルの変換を設定します。
- スケール調整?
実寸法 . . . JWCAD
側の各レイヤのスケールに関係なく、実サイズの値に変換して読み込みます。
ペーパーイメージ . . . JWCADで保存した時のカレントレイヤのスケールを
基準にして、ほかのレイヤの寸法をそれに合わせて調整します。

5. 設定を確認後、OKボタンをクリックするとJWWファイルが配置されます。

データの分解方法

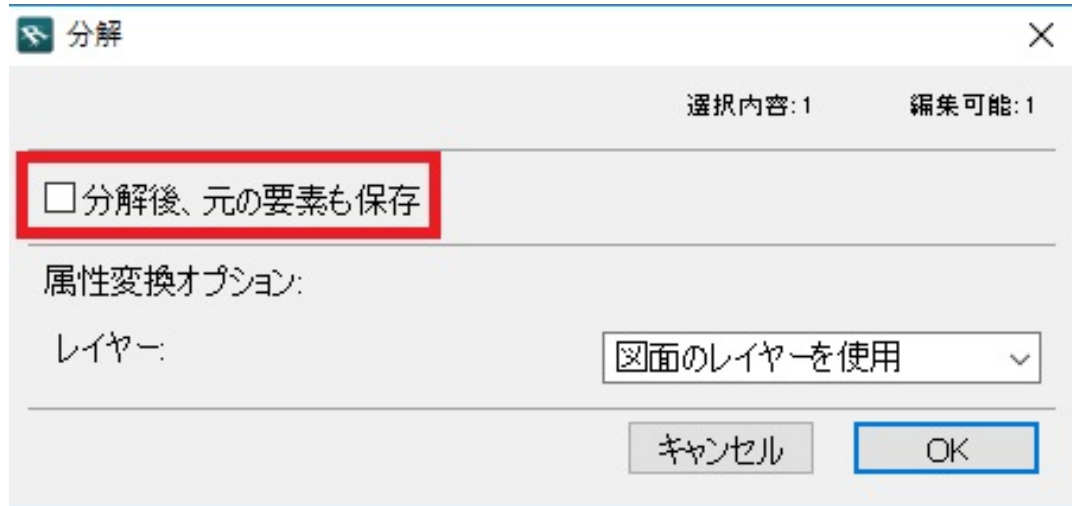
1. 取り込んだJWWデータを選択します。
2. メニューバー→加工→分解をクリックします。

他のソフトとの連携

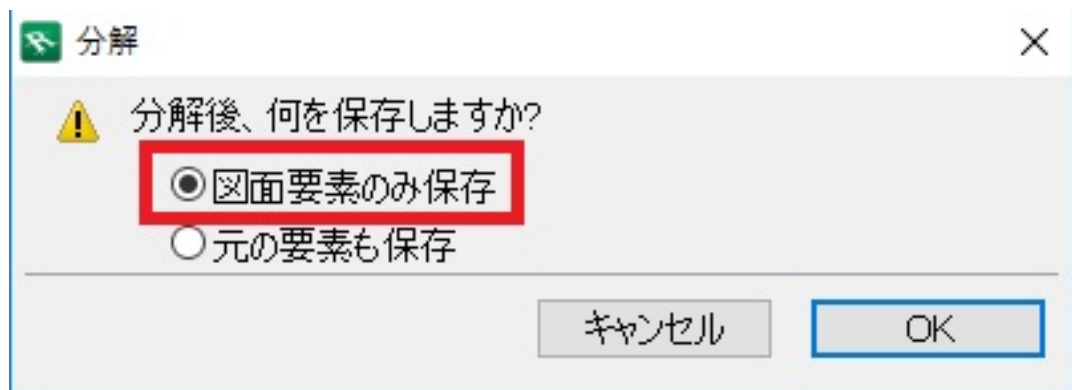


- 。「分解後元の要素も保存」のチェックを外し、OKボタンを押します。
(RIKCAD9/RIKCAD8)

他のソフトとの連携



- 分解後、何を保存しますか？ → 「図面要素のみ保存」にチェックし、OKボタンを押します。（RIKCAD7/Ver6/Ver5）



関連項目

- [二次元DXF・DWGファイルの取り込み方法](#)

一意的なソリューション ID: #1803

製作者: ヘルプデスク

最終更新: 2019-04-19 15:17